



株式会社フルキャストホールディングス

**FULLCAST**  
**HLDGS.**

2014年12月期 第3四半期  
業績説明資料

2014年11月7日

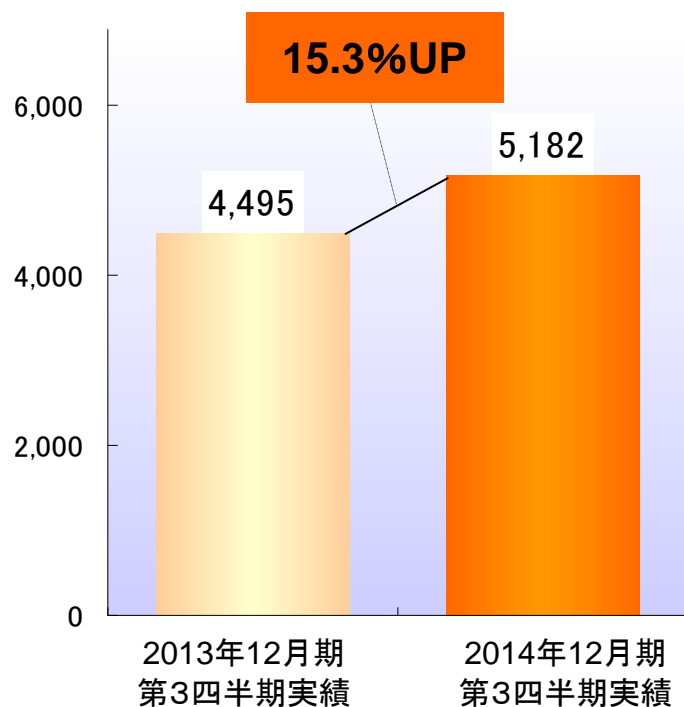
# Agenda

- 2014年12月期第3四半期 連結会計期間業績  
(2014年7月～9月) ..... P.3
- 2014年12月期第3四半期 連結累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.5
- 2014年12月期第3四半期 セグメント別累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.8
- 2014年12月期 下期追加施策 ..... P.11
- 2014年12月期 業績予想進捗 ..... P.13

(2013年12月期第3四半期会計期間・2014年12月期第3四半期会計期間比較)

売上高

単位: 百万円



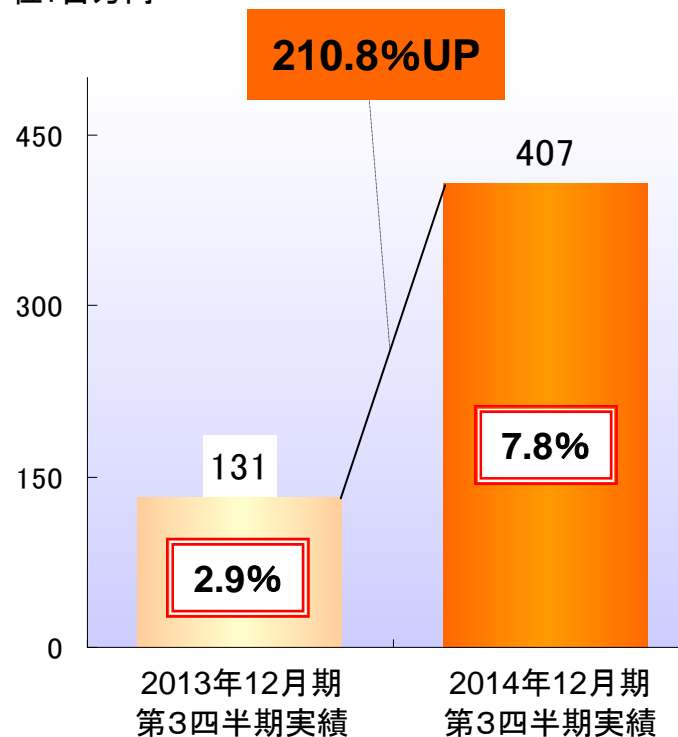
【売上高の増加要因】

当第2四半期連結累計期間までの増収増益基調を維持し、前年同期比で新サービスであるアルバイト紹介(以下、「紹介」)、アルバイト給与管理代行(以下、「代行」)を伸張することにより、前年同期比で15.3%の増収となった。

営業利益

営業利益率

単位: 百万円



【営業利益の増加要因】

フィービジネスである紹介及び代行が前年同期比で伸張したことで、売上総利益が17.5%増加。加えて、繁忙期における機会損失回避を目的として前年同期比で求人費を増額しているが、継続して実施している業務効率化により、特に人件費を中心に生産性を向上させ続けてきたことで、販管費率を前年同期比で4.3%抑制できたことにより、営業利益は前年同期比で210.8%の増益となった。

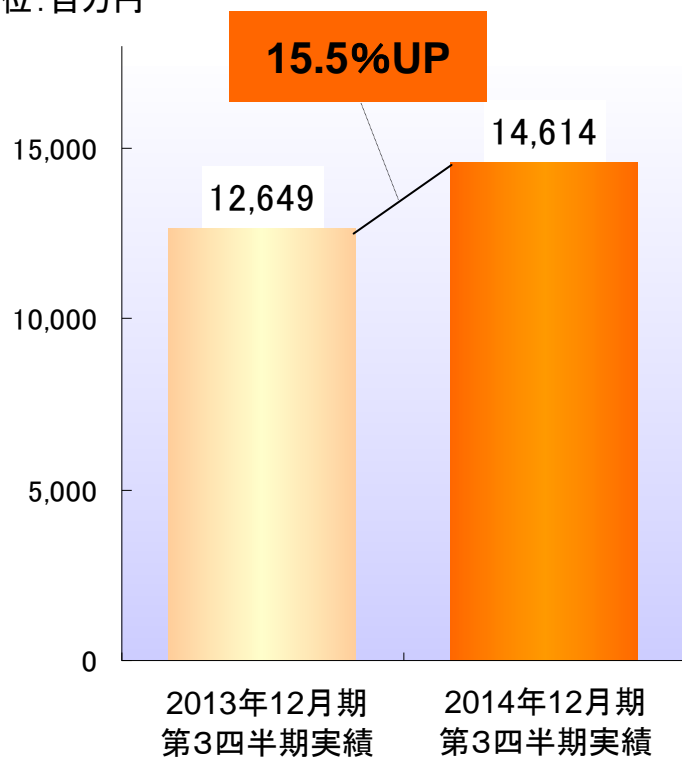
# Agenda

- 2014年12月期第3四半期 連結会計期間業績  
(2014年7月～9月) ..... P.3
- 2014年12月期第3四半期 連結累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.5
- 2014年12月期第3四半期 セグメント別累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.8
- 2014年12月期 下期追加施策 ..... P.11
- 2014年12月期 業績予想進捗 ..... P.13

(2013年12月期第3四半期累計期間・2014年12月期第3四半期累計期間比較)

売上高

単位:百万円

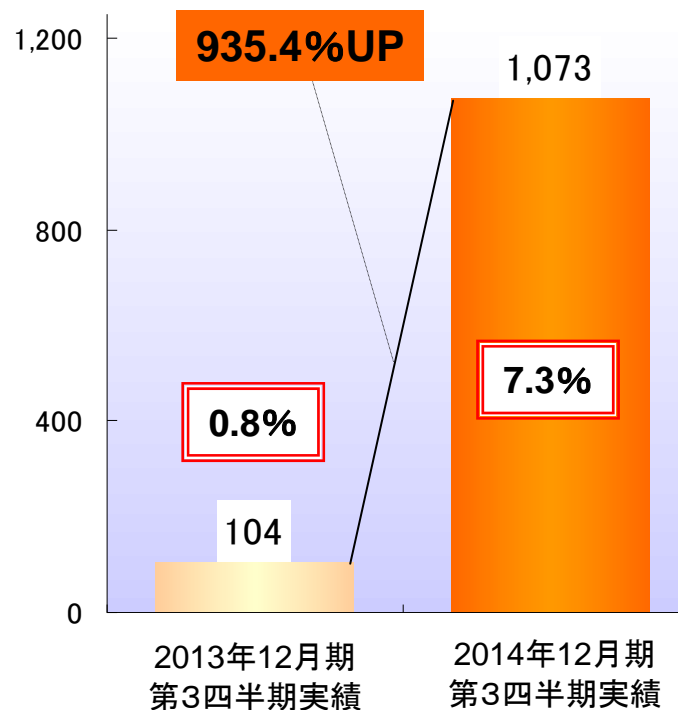


【売上高の増加要因】

期を通じて前年同期比で新サービスの伸張基調を維持できたことで、前年同期比で15.5%の増収となった。

営業利益

単位:百万円



【営業利益の増加要因】

会計期間同様、フィービジネスである紹介及び代行が前年同期比で伸張したことで、売上総利益が24.1%増加。加えて、繁忙期における機会損失回避を目的として前年同期比で求人費を増額しているが、継続して実施している業務効率化により、特に人件費を中心に生産性を向上させ続けてきたことで、販管費率を前年同期比で4.1%抑制できたことにより、営業利益は前年同期比で935.4%増の1,073百万円と大幅な増益となった。

単位:百万円

	2013年12月期 第3四半期	2014年12月期 第3四半期	増減率(%)
売上高	12,649	14,614	15.5
売上総利益	4,063	5,043	24.1
販管費	3,960	3,970	0.3
営業利益	104	1,073	935.4
営業利益率	0.8%	7.3%	—
経常利益	313	1,107	253.7
当期純利益	326	822	152.0

当第3四半期連結累計期間は短期業務支援事業における新サービス(紹介及び代行)が前年同期比で伸びたことで、売上総利益が増加したことを主因として、当期純利益は前年同期比で152.0%増の822百万円となった。

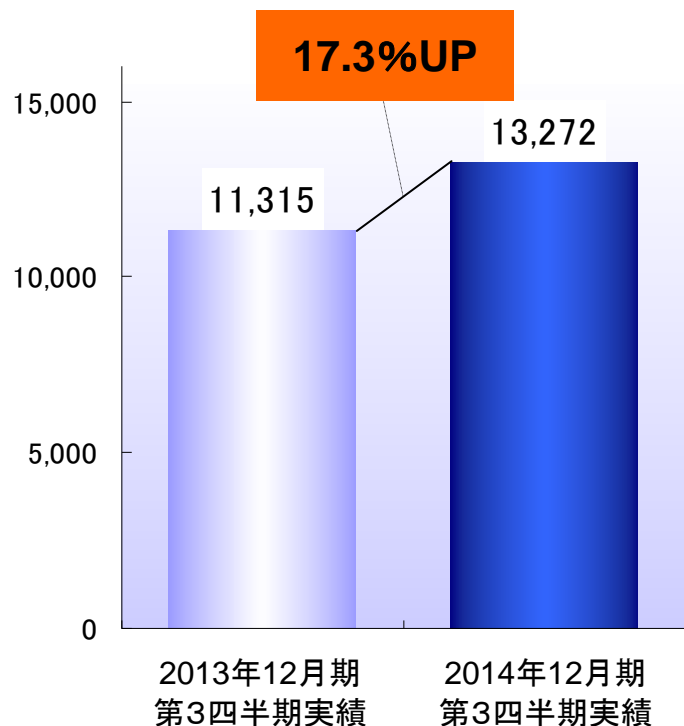
# Agenda

- 2014年12月期第3四半期 連結会計期間業績  
(2014年7月～9月) ..... P.3
- 2014年12月期第3四半期 連結累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.5
- 2014年12月期第3四半期 セグメント別累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.8
- 2014年12月期 下期追加施策 ..... P.11
- 2014年12月期 業績予想進捗 ..... P.13

(2013年12月期第3四半期累計期間・2014年12月期第3四半期累計期間比較)

売上高

単位: 百万円

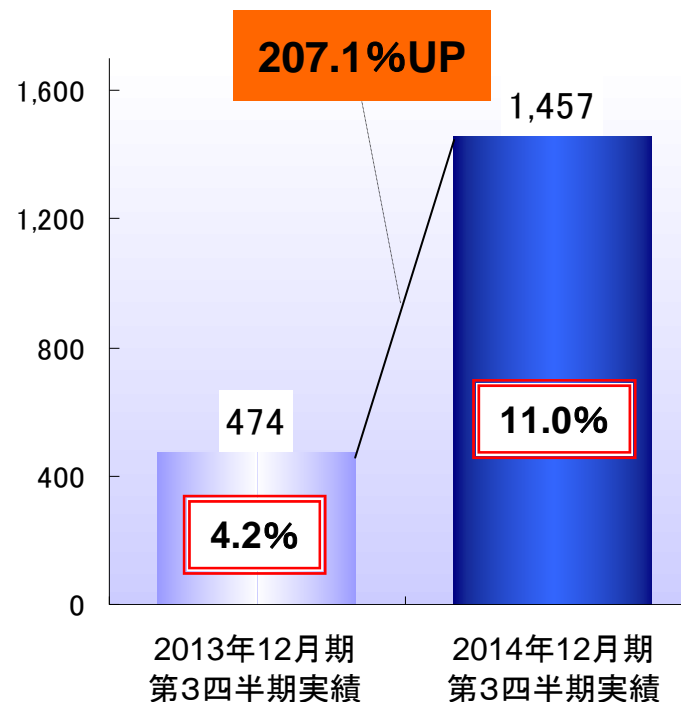


【売上高の増加要因】

連結同様の要因により、前年同期比で17.3%の増収となった。

営業利益

単位: 百万円



【営業利益の増加要因】

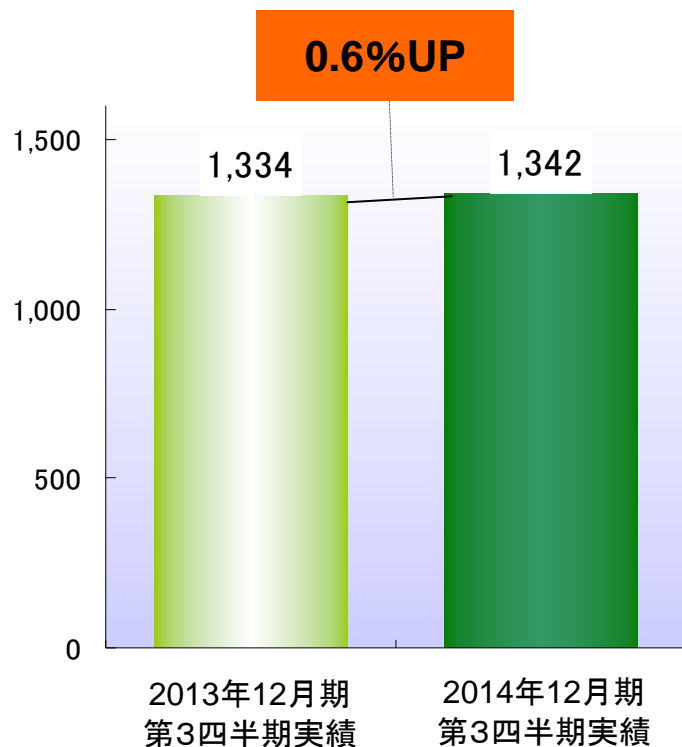
連結同様の要因により、売上総利益が26.2%増加。加えて、販管費率を4.2%抑制したことにより、前年同期比で207.1%の増益となった。



(2013年12月期第3四半期累計期間・2014年12月期第3四半期累計期間比較)

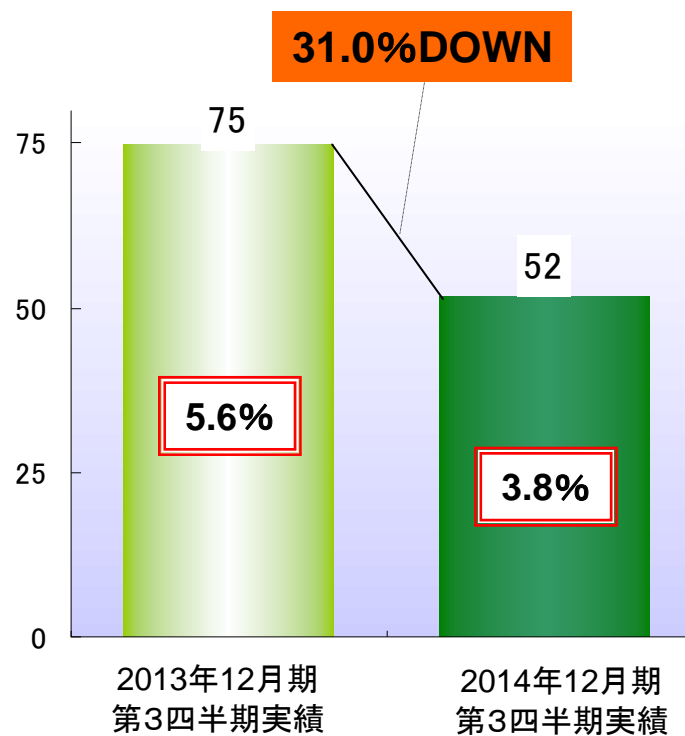
売上高

単位:百万円



営業利益

単位:百万円



営業利益率

【売上高の増加要因】

前年同期比で減少した常駐警備案件売上高を、臨時警備案件売上高の獲得で補てんすることで、売上高の微増を維持することができ、前年同期比で0.6%増収となった。

【営業利益の減少要因】

当第3四半期連結会計期間において、高粗利である臨時警備案件の受注により一時的に売上総利益率は改善したものの、当第2四半期連結累計期間までの大型案件が低粗利であったことによる売上総利益率の悪化の影響を払拭し切れず、営業利益は前年同期比で31.0%減少した。

# Agenda

- 2014年12月期第3四半期 連結会計期間業績  
(2014年7月～9月) ..... P.3
- 2014年12月期第3四半期 連結累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.5
- 2014年12月期第3四半期 セグメント別累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.8
- 2014年12月期 下期追加施策 ..... P.11
- 2014年12月期 業績予想進捗 ..... P.13

2014年8月8日発表の2014年12月期下期施策を補完するため、登録センターを追加出店した。

■ 登録センターの追加出店

● 目的

＞2014年7月の新規出店に引き続き、期中最繁忙期である第4四半期に向けて、  
就業希望者の確保を強化すること。

● 出店エリア

＞登録センター：計8拠点（株式会社フルキャスト5拠点・株式会社トップスポット3拠点）

《株式会社フルキャスト》

朝霞台(埼玉県)	大和(神奈川県)	小田原(神奈川県)	高槻(大阪府)	布施(大阪府)
----------	----------	-----------	---------	---------

《株式会社トップスポット》

大宮(埼玉県)	町田(東京都)	船橋(千葉県)
---------	---------	---------

● 出店時期

＞2014年10月1日以降

# Agenda

- 2014年12月期第3四半期 連結会計期間業績  
(2014年7月～9月) ..... P.3
- 2014年12月期第3四半期 連結累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.5
- 2014年12月期第3四半期 セグメント別累計期間業績  
(2014年1月～9月) ..... P.8
- 2014年12月期 下期追加施策 ..... P.11
- 2014年12月期 業績予想進捗 ..... P.13

《2014年1月1日～2014年12月31日》

単位：百万円

	第3四半期連結 累計期間 (実績)	通期 (修正業績予想)	進捗率(%)
連結営業利益	1,073	1,366～1,469	78.5～73.0

**【通期連結修正業績予想の進捗状況】**

通期連結修正業績予想に対する第3四半期連結累計期間(実績)の進捗率は78.5～73.0%。上方修正後の業績予想の範囲内で順調に進捗している。

# 人材サービス企業として 日本の競争力向上に貢献する。



## 米国預託証券プログラム：

プログラムの種類：Level-1 スポンサー付き

原株との交換比率：1ADR = 原株1株

米国証券コード(CUSIP)：35968P100

Symbol：FULCY

預託銀行：バンクオブニューヨークメロン

101 Barclay Street, New York, NY 10286, U.S.A.

TEL：(212) 815-2077

U.S. Toll Free：(888) 269-2377 (888-BNY-ADRS)

Web Site：[http://www.adrbny.com/dr\\_profile.jsp?cusip=35968P100](http://www.adrbny.com/dr_profile.jsp?cusip=35968P100)

## 【お問い合わせ先】

IR課：03 - 4530 - 4830

URL：<http://www.fullcastholdings.co.jp/ir>

e-mail：[IR@fullcast.co.jp](mailto:IR@fullcast.co.jp)

Fullcast Holdings IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。

また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。

Fullcast Holdings IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。